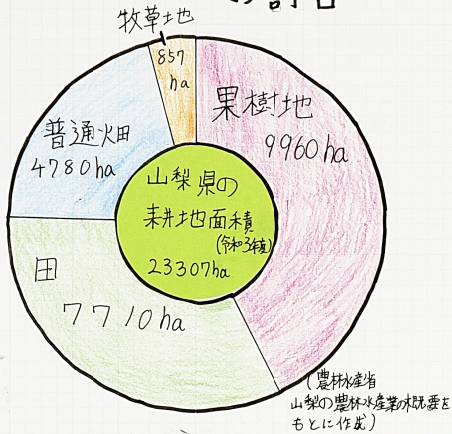


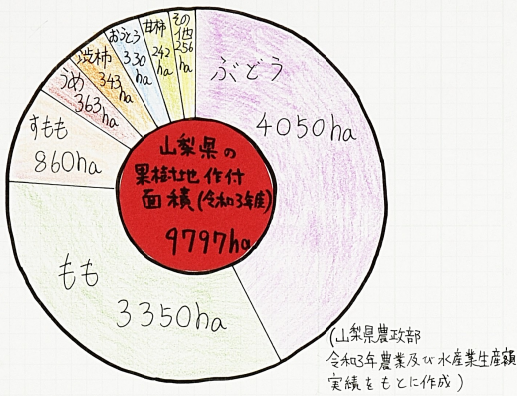
果樹王国山梨

ぶどうもも調べ

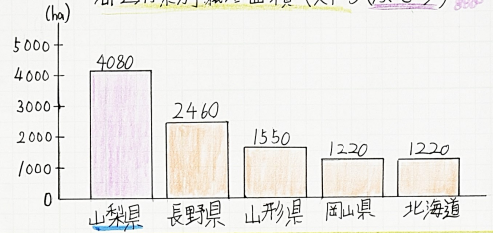
山梨県の耕地面積の割合



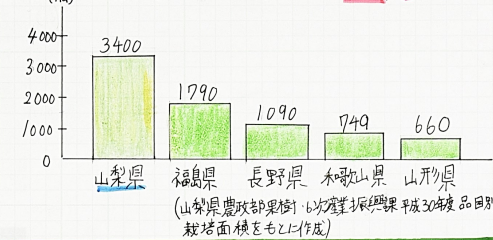
山梨県の果樹地の品目別の作付面積の割合



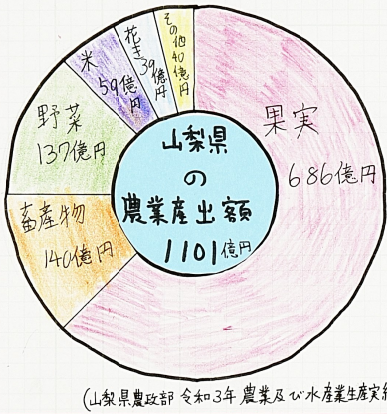
都道府県別栽培面積ベスト5(ぶどう)



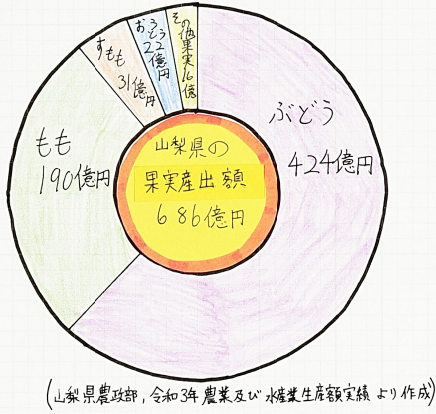
都道府県別栽培面積ベスト5(もも)



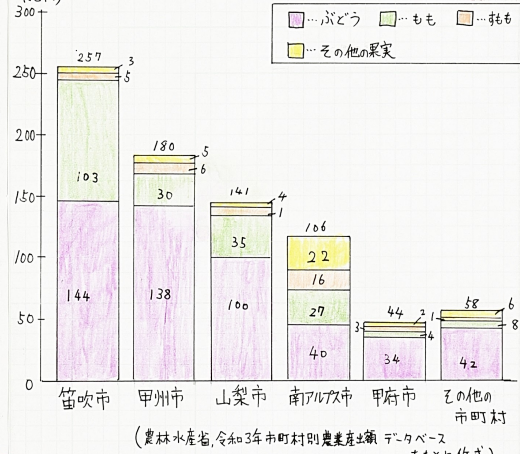
山梨県の農業生産額(令和3年度)



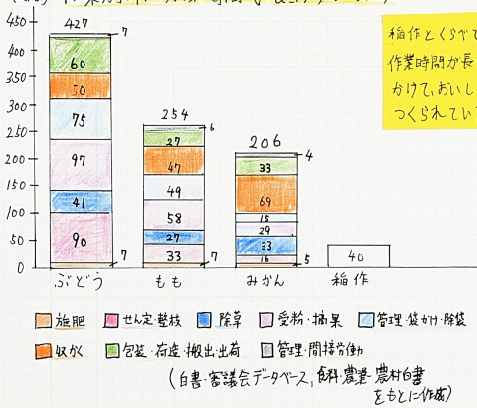
山梨県の果実の種類別の産出額(令和3年度)



山梨県の市町村別農業産出額(令和3年度)

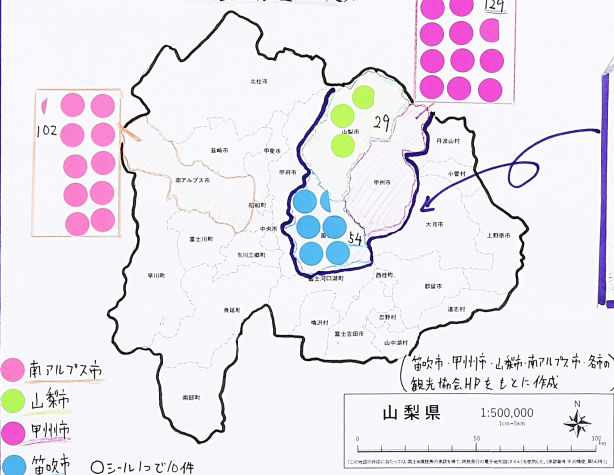


作業別部門労働時間(10a当たりの時間)



葡萄とくさや、果実は、作業時間が長い。時間をかけておいしい果実がつくられている。

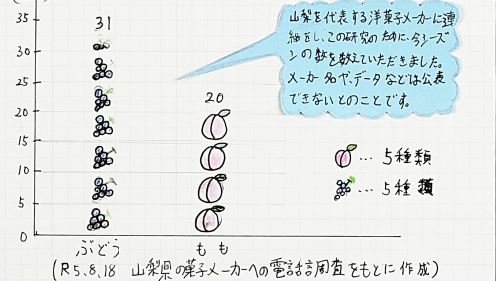
笛吹市・甲州市・山梨市・南アルプス市の観光農園の件数



*表示単位未満を四捨五入しているため合計値の誤差が一致しない場合があります。

関東地域の三市(甲府市・山梨市・笛吹市)は、平成29年3月に「日本農業遺産」に認定された。令和4年7月には「世界農業遺産」に認定された。扇状地を利用した果樹栽培の方法や、昔からぶどう作りの歴史があることが評価されている。

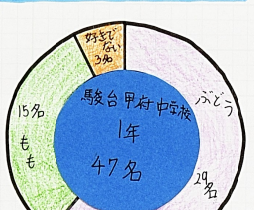
ぶどうもものデザート商品の種類



山梨を代表する洋菓子メカに連想され、この研究のために各サイズの種類を数えたいとしました。メカ名やデータなどは公表できないとのことでした。

アンケート

ぶどうももどちらが好きか



好きな果実の種類は明白です。

好きなぶどうの品種は、シリアスカカ、巨峰が多かったです。

くまゆめ・感想

山梨の農業を支えているのは、果樹栽培であることが改めてわかった。ぶどうや、ももなどの果実は、農家の方が時間をかけて栽培していることを知った。他の果物に比べると時間がかかる作物だからこそ、価値や魅力につながるのだと思った。

また、関東地区は、世界農業遺産に認定された。こゝろも、魅力ある山梨の果実栽培が発展して、ほしい。

